

朝鮮戦争休戦交渉の実像と虚像

北朝鮮と韓国に翻弄されたアメリカ

本多巍耀著 A5判ソフトカバー230頁 本体2,400円 ISBN978-4-8295-0828-2

1953年7月の朝鮮戦争休戦協定調印に至るまでの想像を絶する“駆け引き”を再現したドキュメント

誰がどのような発言をしたのか。

休戦交渉に立ち会ったバッチャー国連軍顧問の証言とアメリカの外交文書を克明に分析

北朝鮮軍の南日中将と李相朝少将、韓国政府の李承晩大統領と卞栄泰外交部長

この4人に焦点を当て、《罵詈雑言》《論点ずらし》《嘘言》《歪曲》という交渉技術を駆使して超大国アメリカを手玉にとっていく姿を再現する



■北朝鮮軍

南日中将



李相朝少将



■韓国政府

李承晩大統領



卞栄泰外交部長



国連軍顧問W・バッチャー

第一章 ソ連大使マリクの休戦提案

- 1 休戦交渉・前哨戦
- 2 中朝共産側交渉術の正体
- 3 板門店

第二章 長期化した休戦交渉

- 1 捕虜をめぐる攻防
- 2 巨済島事件

第三章 変化した潮目

- 1 トルーマンからアイゼンハワーへ
- 2 瀬戸際外交
- 3 休戦協定成立

《参考資料》

休戦協定（全文）

付属協定書①中立国捕虜送還委員会に関する付託条項②休戦協定補足のための暫定合意

米韓相互防衛条約（全文）

関連年譜

本多巍耀 (ほんだたかあき)

1945年神奈川県生まれ。東京理科大学理学部卒業。富士通株式会社入社（流通業関連営業部門配属）、2005年定年退職。現在は、戦略研究学会会員、日本尊厳死協会終身会員。著書に『皇帝たちの夏—ドイツ軍戦争計画の破綻』『大統領と共に—動物の謝肉祭—イン・ホワイトハウス』『消えた帝国—大統領ウィルソンの挫折』『原爆投下への道程—認知症とルーズベルト』『原爆を落とした男たち—マッド・サイエンティストとトルーマン大統領』『スターリンの原爆開発と戦後世界』がある。

現在でも多くの日本人には理解できない「韓国・北朝鮮の振る舞い」

——その原点が何なのか、この本からその答えがわかる！

2月上旬 新刊搬入予定です

配本部数申込締切は 1月10日（月） です

FAX 03-3813-4615

芙蓉書房出版

〒113-0033
東京都文京区本郷3-3-13
http://www.fuyoshobo.co.jp
TEL. 03-3813-4466
FAX. 03-3813-4615

発行 芙蓉書房出版	注文数	注文者
朝鮮戦争休戦交渉の実像と虚像		
2月新刊 本体 2,400円	部	